# NIE実践報告

1．タイトル：☆新聞記事のグラフを読み取り、分析し、意見文を書こう

2．学校名

熊本県荒尾市立荒尾第一中学校

3．実践者名（代表者名）

佐藤　圭一

4．学年

第3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語　38人

6．単元（本時の学習課題）名

「グラフを読み取ろう」

7．目標（狙い）

さまざまなグラフを読み取り、分析することができる。また、それをもとに意見文を書く。

8．評価の視点

グラフで読み取れることを言葉で表すことができる。
グラフを分析し、それをもとに意見文を書くことができる。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

説明文を学習した後の補助教材として使う。

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

(1)新聞記事のグラフを掲示し、何のグラフかを想像させる。
(2)地球の平均気温の変化であることを知らせる。
(3)グラフの読み取り方を理解する。
(4)読み取ったことを発表し合う。
(5)グラフの背景にあることや、グラフから予想されることを考える。
(6)グラフを分析したことを根拠に、意見文を書く。
(7)発表し合う。
(8)今日の朝刊を読んで、グラフが載っているところを探す。
(9)時事問題を知ることは、将来の自分たちにとって大変重要であることを分からせる。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

グラフの読み取りは、PISA型読解力を培うものであり、いろいろなグラフを言葉にする作業をすることで、グラフの読み取りができた。また、根拠を明らかにした意見文は、よく書けており、発表し合うことで、「環境問題」についての意見の共有ができた。

12．成果と課題

グラフを分析するときに、背景にある事象を知識として持っている生徒は意見文も書きやすかったようだが、グラフの読み取りで、自分の持っている知識が少ない生徒は、意見文でも説得力のある文章が書けなかったようだ。自分の意見を書かせることは授業中によくやっているので、図や表から自分の意見を書くことを、今後も新聞などを使って継続的にやっていきたい。